

【Dグループ：後藤委員発表】

乾燥化を防止した上での現状維持。(乾燥化の防止を大きな問題として認識)
冠水頻度を高める。

止水環境

- 湿地(止水)としての自然再生。
- 現状のまま、お金をかけずに維持する。
- 現状のまま、モトクロスの地権者としても賛成。
- 今ある自然を残す方が、価値が高い
- 雨を使って貯めていく
- 中池だけでなく、上池にも農業用水を入れる。
- ちょっとした洪水でも水が入るようにする。
- 上池の底が高いようであれば掘る(低くする)。
- 本川からモトクロス場へ水を入れ、池にする。
- 生き物の面から、現在のままどう乾燥を防ぐか。
- 水があふれを待っていると乾燥する。
- 今の状態では子供達にとって危ない。

流水環境

- 昔の状態が良ければ、その形で。
- 子供達が川辺で遊べるような流水。
- 荒川＝ダイナミックという環境を残すのも大切だが、止水・流水だけでなく、親しめる川が欲しい。

- 植生等から見て、止水と浅い流水のどちらもある。
- 乾燥化を止めるには、止水か流水。